

# 支出調書

会派名


日本共産党郡山市議団

代表者	経理責任者	起案者
岡田哲夫	高橋善治	高橋善治

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 日本共産党郡山市議団市議会だより	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	264,000	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	Ⓞ 支出年月日	2019年 12 月2 日	現金出納簿 支出番号	1	合計	264,000 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		※該当する支出費目を記入 法報紙 六報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	日本共産党郡山市議団 9月定例会市議会だより印刷				
内 容	有限会社 郡山共同印刷に印刷代4万枚分を支払う				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2019年 12月2日	有限会社 郡山共同印刷			264000円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙へ添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

請 求 書

2019年11月30日

No. \_\_\_\_\_

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

日本共産党郡山市議団様

取締役社長

下記のとおり御請求申し上げます

電話 (024) 932-6958

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	摘 要	
1 9月議会だより印刷代	110,000	6	240,000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			240,000		
税率	10%	消費税額等	24,000	税 込 合計金額	264,000

G013519

領 収 証 日本共産党郡山市議団様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 264,000

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等 (%)	

但 9月議会だより印刷代

2019年12月2日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958



# 台風19号

## 被災者支援・被害復旧に全力を尽くします

### 郡山市に過去最大の被害をもたらす

台風19号の被災から一ヶ月が過ぎました。今回の台風被害は、郡山市内だけでも、6名の方が亡くなられました。衷心より哀悼の意を表します。また、被災された多くの市民の皆さんにお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を目指して、日本共産党郡山市議団としても全力を尽くしたいと思います。度重なる自然災害に対して、防災と安全・安心の街づくりの観点から行政の果たす役割の大きさと緊急性を、あらためて痛感しています。

#### 被災者の声を受け

#### 早急な対応を市災害対策本部に要請

10月18日、日本共産党郡山市議団は、国会議員、福島県議団とともに、市内の避難所を訪問、被災者へのお見舞いと要望聴取を行い、その後、郡山市災害対策本部への要請を行いました。

この史上最悪といえる台風被害に、郡山市は災害対策本部を12日(土)昼の時点で設置し、連日会議を開催し、対応にあたっています。郡山市議会としても、各派代表者を構成員として災害対策会議を設置し、市の対策本部と連携して、被災者支援・被害復旧に全力をつくしてまいります。災害対応は、超党派の取り組みです。台風被害に関するご意見・ご要望があれば、遠慮はすにお寄せください。

(日本共産党市議団の台風被害対策申し入れは裏面)



今回の台風で郡久山クリーンセンターも甚大な被害にあいました。写真は被災5日後の17日に共産党市議団が調査に入った時のものです。施設内の各種設備も水浸しになりましたが、粗大ごみ処理施設及びリサイクルプラザは11月下旬に焼却施設は12月下旬までに復旧できる見通しです。

#### 市民生活応援の施策実現を目指し、一般質問に臨む

九月 定例会

#### 「学校給食費無料化」「大学生の給付型奨学金制度」の実現を！

#### 岡田市議が求める

質問：「学校給食費無償化を前提として、補助のあり方を検討すべきではないか？」

回答：「教育費の負担軽減が少子化対策の施策の一つだと認識している。学校給食費無償化を実施した場合本市の負担は14億2300万円になり、市の財政運営と安定的な学校給食運営に支障をきたす懸念があることから、補助のあり方を検討することは考えていない。」

質問：「学生団体が実施した『実態調査』(1400名回答)では、アルバイトで睡眠時間を削るなど経済的困難を抱える学生が多数を占めている。郡山出身の子どもたちが学業中心の学生時代を送るためには、市が給付制奨学金を創設して支援していくことが必要ではないか？」

回答：「今年から国の支援策が拡充されてきている。大学にかかる経費は高校に比べ多額であり、大学生への経済的支援は国が中心となり、民間の協力も得ながら充実に努めていくことが望ましいと考える。」

#### 市民サービス向上のために市職員の正規雇用増を！臨時職員の待遇改善を！

質問：「市職員の仕事の多くは、AIやパソコンでは対応できない。条例定数より450名も少なくしたことによって、行政センターなどの市民対応で人手不足が起きているのではないかと。市民サービスの向上の観点から、臨時職員の待遇改善を！」

点からも、職員数増が必要ではないか？」  
回答：「市職員数は10年前と比較し79名少なくなっている(本年度2005名)が、15歳から64歳までの『生産年齢人口』に占める市職員の割合は、0.95%から1.0%へ増加している。生産年齢人口が減少する中では、将来の市職員数はさらに減少することが見込まれるが、こうした中でも良好な市民サービスを維持するためには、ICTフル活用による一層の行政運営の効率化と働き方改革の推進が強く求められる。」

質問：「国の法改正を受けて、20年4月より導入される『会計年度任用職員制度』により、これまで本市においては賃金水準の引き上げ、休暇制度の拡充など勤務条件の改善をはかってきた臨時職員の待遇が改善されるのではないかと？」  
回答：「国が示す『事務処理マニュアル』に基づく、初任給格付けが現行水準を下回る、報酬上限が定められる、任用更新は2年まで、休暇制度の一部で現行を下回るとの見込みである。本市においては、事務処理マニュアルを基本とし、県や他市との均衡にも配慮しながら、適正な勤務条件の確保に努めていく。」



「現在、臨時・嘱託職員は約1200名在職しており、これに語学指導外国人やスクールソーシャルワーカー、社会教育指導員等の職にあるものが、会計年度任用職員に移行する。在職者についてはできるだけ不利益が生じない経過措置を設けることを検討している。」\*この項では、市職員にマイナンバーカードの取得を強制しないことを確認した。

## 市議会だより

No.136 2019年11月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫 電話-FAX 935-8188



高橋 善治 電話-FAX 955-3093

裏面に続く

会派名

日本共産党郡山市議団


支出調書

代表者	経理責任者	起案者
岡田哲夫	高橋善治	高橋善治

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 日本共産党郡山市議団市議会だより	会場費		交通費		自動車燃料費	122,100
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	122,100	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	④ 支出年月日	2019年 12 月 2 日	現金出納簿 支出番号	2	合計	122,100 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広 報 費	4 広 聴 費		※該当する支出費目を記入 送料 (折込料を含む)
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費 (郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	日本共産党郡山市議団 9月定例会市議会だよりの新聞折込				
内 容	有限会社 郡山共同印刷に新聞折込代3万7千枚分を支払う				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2019年・12月2日	有限会社 郡山共同印刷			122100円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄  
別紙へ添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分				※該当する区分に○印			
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2019年11月30日

No. \_\_\_\_\_

日本共産党郡山市議団様

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限会社 郡山共同印刷

取締役社長

下記のとおり御請求申し上げます

電話 (024) 932-6958

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)			摘 要
1 9月議会だより 新聞折込代	37000	3	111000			11月30日 新聞折込
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合 計			111000			
税率	10%	消費税額等	11100	税込合計金額	122100	

0010519

領 収 証 日本共産党郡山市議団様

No. \_\_\_\_\_

金額	¥ 122,100					
----	-----------	--	--	--	--	--

内 訳  
 現 金 \_\_\_\_\_  
 小 切 手 \_\_\_\_\_  
 手 形 \_\_\_\_\_  
 消費税額等(%) \_\_\_\_\_

但9月議会だより新聞折込代

2019年12月2日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限会社 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958



0010519

# 台風19号

# 被災者支援・被害復旧に全力を尽くします

## 郡山市に過去最大の被害をもたらす

台風19号の被災から一ヶ月が過ぎました。今回の台風被害は、郡山市内だけでも、6名の方が亡くなられました。衷心より哀悼の意を表します。また、被災された多くの市民の皆さんにお見舞い申し上げることも、一日も早い復旧を目指して、日本共産党郡山市議団としても全力を尽くしたいと思います。度重なる自然災害に対して、防災と安全・安心の街づくりの観点から行政の果たす役割の大きさと緊急性を、あらためて痛感しています。

### 被災者の声を受け 早急な対応を市災害対策本部に要請

10月18日、日本共産党郡山市議団は、国会議員、福島県議団とともに、市内の避難所を訪問、被災者へのお見舞いと要望聴取を行い、その後、郡山市災害対策本部への要請を行いました。

この史上最悪といえる台風被害に、郡山市は災害対策本部を12日(土)昼の時点で設置し、連日会議を開催し、対応にあたっています。郡山市議会としても、各派代表者を構成員として災害対策会議を設置し、市の対策本部と連携して、被災者支援・被害復旧に全力をつくしています。災害対応は、超党派の取り組みです。台風被害に関するご意見・ご要望があれば、遠慮せずにお寄せください。

(\*共産党市議団の台風被害対策申し入れは裏面に)



今回の台風で富久山クリーンセンターも甚大な被害にあいました。写真は被災5日後の17日に共産党市議団が調査に入った時のものです。施設内の各種設備も水浸しになりましたが、粗大ごみ処理施設及びリサイクルプラザは11月下旬に焼却施設は12月下旬までに仮復旧できる見通しです。

### 市民生活応援の施策実現を目指し、一般質問に臨む

九月  
定例会

#### 「学校給食費無料化」「大学生の給付型奨学金制度」の実現を！

#### 岡田市議が求める

質問：「学校給食費無償化を前提として、補助のあり方を検討すべきではないか？」  
回答：「教育費の負担軽減が少子化対策の施策の一つだと認識している。学校給食費無償化を実施した場合本市の負担は14億2300万円になり、市の財政運営と安定的な学校給食運営に支障をきたす懸念があることから、補助のあり方を検討することは考えていない。」

点からも、職員数増が必要ではないか？」  
回答：「市職員数は10年前と比較し79名少なくなっている(本年度2005名)が、15歳から64歳までの『生産年齢人口』に占める市職員の割合は、0.95%から1.0%へ増加している。

生産年齢人口が減少する中では、将来の市職員数はさらに減少することが見込まれるが、こうした中でも良好な市民サービスを維持するためには、ICTフル活用による一層の行政運営の効率化と働き方改革の推進が強く求められる。」

質問：「国の法改正を受けて、20年4月より導入される『会計年度任用職員制度』により、これまで本市においては賃金水準の引き上げ、休暇制度の拡充など勤務条件の改善をはかってきた臨時職員の待遇が改善されるのではないか？」  
回答：「国が示す『事務処理マニュアル』に基づく、初任給格付けが現行水準を下回る、報酬上限が定められる、任用更新は2年まで、休暇制度の一部で現行を下回るとの見込みである。本市においては、事務処理マニュアルを基本とし、県や他市との均衡にも配慮しながら、適正な勤務条件の確保に努めていく。」

質問：「学生団体が実施した『実態調査』(1400名回答)では、アルバイトで睡眠時間を削るなど経済的困難を抱える学生が多数を占めている。郡山出身の子どもたちが学業中心の学生時代を送るためには、市が給付制奨学金を創設して支援していくことが必要ではないか？」  
回答：「今年から国の支援策が拡充されてきている。大学にかかる経費は高校に比べ多額であり、大学生への経済的支援は国が中心となり、民間の協力も得ながら充実に努めていくことが望ましいと考える。」

「現在、臨時・嘱託職員は約1200名在職しており、これに語学指導外国人やスクールソーシャルワーカー、社会教育指導員等の職にあるものが、会計年度任用職員に移行する。在職者についてはできるだけ不利益が生じない経過措置を設けることを検討している。」\*この項では、市職員にマイナンバーカードの取得を強制しないことを確認した。

#### 市民サービス向上のために市職員の正規雇用増を！臨時職員員の待遇改善を！

質問：「市職員の仕事の多くは、AIやパソコンでは対応できない。条例定数より450名も少ないことにより、行政センターなどの市民対応で人手不足が起きているのではないか。市、サービスの向上の観点から、



裏面に続く

## 市議会だより

No.136 2019年11月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫  
FAX 935-8188




高橋 善治  
FAX 955-3093



会派名

日本共産党郡山市議団



# 支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		 高橋善治

区分	事由	費目金額						小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費		
		交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		振込料		
3	広報費 日本共産党郡山市議団市議会だまり	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)	17,820	ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	高橋善治 	支出年月日	2019年 12 月 23 日	現金出納簿 支出番号	6	合計	17,820 円	

支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		※該当する支出費目を記入  広報紙送料 (折込料込)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	日本共産党郡山市議団 12月定例会市議会だより(田村町特集号)の新 聞折込				
内 容	株式会社 ケンオリに5400枚分を支払う				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2019年12月 <sup>20</sup> <del>23</del> 日	株式会社 ケンオリ			17820円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

## 領 収 証

A No. 011397

2019年 12月 20日

日本共産党 郡山市議団 高橋 善治 様


金 額	¥17820
-----	--------

但し 折込料とL2  
 12/22日折込 BA 5400枚

5万円未満	非課税
100万円以下	200円
200万円以下	400円
300万円以下	600円
500万円以下	1,000円
1,000万円以下	2,000円

種 別	金 額
現金・小切手	✓
振 込	
相殺・その他	
手 形	


上記金額正に領収いたしました。



### KenOri

株式会社 ケンオリ

本 社 〒983-0724 郡山市田村町上谷字子丸川部28-3  
 TEL (024)944-8400 FAX (024)944-9890  
 余部岡松営業所 〒985-0059 余部町松崎4-1-2 873  
 TEL (0242)22-6300 FAX (0242)22-6302  
 仙台営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-13-24 地下2F-A  
 TEL (022)217-6766 FAX (022)721-5850



取扱者印

代表取締役社長 大川原 順一

(金額訂正、並びに社印取扱者印無きものは無効です)

〒 963-8874

郡山市深沢2-10-12

# 請求書

日本共産党郡山市議団

御中

請求月度12月 締日31日

発行日 19年12月19日

ページ 1  
T00404

毎度格別なるお引立てに預かり、ありがとうございます。つきましては、下記のとおりご請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。

日付	伝票番号	品名	地区	売上種類	サイズ	枚数	単価	金額	入金
191222	190148	日本共産党 市議会だより (田村町)	県南	折込料	B4	5400	3000	16200	
191222	190148	日本共産党 市議会だより (田村町)		配送料	枚	5400	0400	2160	
191222	190148	配送料値引						-2160	
		消費税						1620	

前回請求金額	今回入金額	繰越金額	今回売上金額	消費税	請求金額
			16200	1620	17820

◎お問合せは 郡山 [ ] までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご請求金額は、弊社取引銀行にお振込されたく、お願ひ申し上げます。  
本書の締切以後のご入金及び処理の都合上締切日当日のご入金が記載されていない場合があります。行き違いがございました場合は、ご容赦のほどお願ひいたします。

取引銀行 (振込口座)  
東邦銀行 菜根支店 普通 243-22

**KenOri** 株式会社ケンオリ

本社 郡山市田村町上行合字北川田26-3  
TEL 024 (944) 8400  
FAX 024 (944) 9980  
福島支社・いわき営業・会津営業・仙台営業



台風 19 号 被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

# 暮らしと生業の 1 日も早い復旧へ一緒に力を合わせましょう

## 阿武隈川の御代田・徳定地区堤防 2021 年完成へ

田村町徳定地区に甚大な被害をもたらした阿武隈川。徳定地区から御代田にかけて約 1200 ㍍の堤防建設が本格化します。阿武隈川にそそぐ徳定川放水路の樋門設置工事も併せて進められ 2021 年には堤防工事の完了をめざしています。



雑木に覆われる堤防のない徳定地区の阿武隈川岸

### 国道 49 号大善寺橋 本格復旧へ架け替え工事

橋脚が谷田川の濁流に洗われ、傾いたため支柱で補強し、仮復旧した大善寺橋。国道事務所の説明では仮設の橋をつくり、現在の橋を壊し架け替える大工事になるそうです。

## 良かったですね 来年 4 月

## 谷田川小学校に放課後児童クラブ（学童保育）開設へ

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、谷田川小学校へ栃山神小学校・田母神小学校を統合することにあわせ、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを新設します。

- ・設置場所 田村公民館谷田川分館
- ・定員 20 名（1 クラブ）
- ・利用開始 2020 年 4 月予定
- ・開設日と開設時間

事前のアンケートでは利用希望者は 12 人。



授業のある日 放課後 ～ 午後 6 時 30 分  
土曜日と長期休業期間 午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分  
※成人された保護者等が開設時間内にお子様を送迎ください  
\*利用者負担金（3300 円～5300 円）とおやつ代などが必要です。

## 住宅再建にもっと支援を

被災者生活再建支援制度の適用範囲と限度額は下表のようになっています。家財道具の大半を失い、生活の基盤である住宅の再建を図るにはあまりにも適用範囲と金額が少ないのではないのでしょうか。私達共産党郡山市議団は 500 万円まで引き上げることを国、県に求めています。

	被害程度による 基礎支援金	住宅の再建方法による 加算金		合計
全壊 または 解体	100 万円	建設・購入	200 万円	300 万円
		補修	100 万円	200 万円
		賃借（公営住宅を除く）	50 万円	150 万円
大規模半壊	50 万円	建設・購入	200 万円	250 万円
		補修	100 万円	150 万円
		賃借（公営住宅を除く）	50 万円	100 万円

ご意見やご要望がありましたら、下記へお知らせください。

**市議会だより**

2019 年 12 月 20 日発行

発行責任者 日本共産党郡山市議団 高橋善治

田村町守山字上河原 4-19 電話



## 被災農地の復旧 農家負担軽減へ市が独自策

<12 月 9 日 高橋善治市議の質問と当局答弁から>

高橋：農地被害は深刻。市による補助上乗せも行い農家負担無しの災害復旧を求める。

市当局：本市といたしましても農家の皆様の一日も早い復旧、復興を支援するため受益者負担の軽減策を講じてまいります。（同趣旨の質問・答弁は折笠正議員との間でも交わされました）



2 度にわたり被災農家の方々と郡山地方農民連が市当局に農地の復旧や農機具、農業施設の再取得、再建に対する支援を求めました。共産党市議団も同席して被災農家の皆さんの実情と要望を学び、議会質問に生かさせていただきました。

# 支出調書

会派名


日本共産党郡山市議団

代表者	経理責任者	起案者
岡田哲夫	高橋善治	高橋善治

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 日本共産党郡山市議団市議会だより	会場費		交通費		自動車燃料費	264,000
		資料作成費		広報誌(紙)	264,000	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	ⓐ 支出年月日	2020年1月29日	現金出納簿 支出番号	8	合計	264,000円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 8

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	③ 広 報 費	4 広 聴 費		※該当する支出費目を記入 <del>法</del> 報紙 元報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	日本共産党郡山市議団 12月定例会市議会だより発行				
内 容	有限会社 郡山共同印刷へ印刷代金4万枚分を支払う				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2020年1月29日	有限会社 郡山共同印刷			264000円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙へ添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び資料金内訳明細書並びに控

請 求 書

2020 年 / 月 26 日

No. \_\_\_\_\_

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	摘 要	
1 12月議会たより	40000	6	240000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			240000		
税率	10%	消費税額等	24000	税込合計金額	¥264000

GD13619

領 収 証 日本共産党郡山市議団様

No. \_\_\_\_\_

金額	¥ 264000 -
----	------------

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等 (%)	

但12月議会たより印刷代

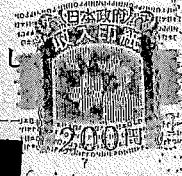
2020年 1 月 29 日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958



GR1619

# 台風被害者支援・被災復旧を最優先に

## 高橋、岡田両市議が一般質問で求める

台風第19号被害を受けて、11月の臨時議会に続き12月定例会が12月2日から17日まで開催されました。個人や事業所など被災者の生活と復旧への支援、道路や河川・学校などの公共施設の復旧など台風被害対策の関連予算とともに、谷田川小放課後児童クラブ新設や3歳児検診充実の予算など当面の取り組みに関する補正予算議案、また、「市営住宅条例の一部改正」「医療介護病院介護医療院の指定管理者の指定」など条例及びその他の議案が提案され、常任委員会審査と本会議での討論の後、賛成多数で採択されました。日本共産党郡山市議団は一般質問などで、台風被害対策予算の更なる充実を求めることも、常任委員会審議と討論では、3件の外部委託と指定管理者の指定1件について反対をしました。以下、一般質問の質問事項とその回答を中心に報告します。

### 台風被害対策

#### 救助者830人、早めの避難が当たり前になる取り組みを

質問：避難が間に合わず救助された人が多いのが今回の特徴の一つ。消防等への救出要請と救助された人数は。

答弁：救助された人数は10月12日から15日までの間に郡山消防署283人、自衛隊約400人、郡山市消防団約150人の合計約830人。

質問：避難勧告や指示を住民がどのように受け止めどう行動したのか、調査すべき。

答弁：今後の防災対策を推進するうえで有意義なので避難行動の調査を行う。

#### 避難所の改善を

質問：テレビや携帯電話の充電器、コンセントも標準備品とすべき。体育館には畳やマット、暖房器具を備えることが必要。国の支援制度がある体育館へエアコン設置を進めるべきでは。

答弁：避難所への備品の配置は今般の避難所対応を検証し、今後に活かす。体育館のエアコン設置については課題もあるので先行事例等を研究する。

#### 農地災害の復旧費用の農家負担軽減を

質問：谷田川など河川の氾濫、決壊による農地の被害は甚大。市の補助を上乗せして被災農家の負担なく復旧事業を行うべき。

答弁：農家の皆様の一日も早い復旧、復興を支援するため受益者負担の軽減策を講じていく。

#### 市議会議員・市長のボーナス引き上げは中止を

郡山市は市議や市長の期末手当（ボーナス）を昨年まで3年連続して引き上げてきました。共産党市議団は今年度の引き上げは行うべきではないと中止を求めたのに対し、福島県などの動向を見るなど現在も検討中との態度です（12月12日の総務財政委員会での高橋市議に対する答弁）。大水害で被災した市民の実情に心を寄せきっぱりと引き上げは中止すべきです。

#### 商工事業者むけグループ補助金制度の活用支援を

質問：事業者向けグループ補助金制度を役立てるためにも身近な相談窓口と的確なアドバイザーが置ける人材を配置すべきだ。

答弁：中小企業基盤整備機構の復興支援アドバイザー制度など国県などとの連携を強化し被災事業者に寄り添った支援を行う。

#### 中央工業団地の

#### 災害対策について

質問：事業再開に向けた支援策や浸水対策を含め今後の中央工業団地の災害対策のトータルプランを策定すべき。

答弁：雇用や関連産業への不安を招かぬよう国や県に強く支援策を要望している。中央工業団地と郡山市の間で防災、減災対策に関する協議を平時から行う。河川改修についての説明会を行うよう国・県に要請した。

#### 被災者障がい福祉サービス事業所等に実効ある支援を

#### 県への意見書提出、全会一致で実現

被災障がい福祉施設等から出された請願「台風19号被害による福祉サービス事業所の再開支援に関する意見書の提出を求める請願」は、全会派の賛成で採択され、国に送付されました。国の「社会福祉施設等災害復旧費用庫補助金」は、賃貸や移転希望は対象にならないなど、実態に合わない制度となつています。今回の意見書は、これら実態に合わせた改善を求めています。

なお、この問題は、岡田市議が質問でも取り上げ、その中で「設備等備品については補助対象となるよう国に働きかけていく」と答弁しています。

#### 大規模水害の予防対策を

質問：決壊した堤防の早期復旧、堤防未整備地区の整備はもちろん、日常の河川整備予算の拡充が必要ではないか。

回答：阿武隈川の田村町御代田地区から徳定地区までの1150メートルの無堤防区間の解消は、今年度末には用地買収を完了し、2021年完成の予定。2018年12月「3か年緊急対策」の閣議決定で、河川内の樹木伐採と河道掘削が位置づけられたが、今回の台風被害を受け、改めて国、県に緊急要望を行った。本市管理の河川整備では、この間、富久山町照内川の河床整正（710m）に取り組んできたが、今後、本市管理河川すべてで計画的な維持管理を行っていききたい。

## 市議会だより

No.137 2020年1月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 Tel.024(924)2500



岡田 哲夫

☎ FAX 935-8188



高橋 善治

☎ FAX 955-3093



会派名

日本共産党郡山市議団



支出調書

代表者	経理責任者	起案者
岡田哲夫	高橋善治	高橋善治

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 日本共産党郡山市議団市議会だより	会場費		交通費		自動車燃料費	122,100
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	122,100	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	Ⓢ 支出年月日	2020年1月29日	現金出納簿 支出番号	9	合計	122,100円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	③ 広 報 費	4 広 聴 費		※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		大報紙
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				送料(打込料金)
支出目的 (支出事由)	日本共産党郡山市議団 12月定例会市議会だよりの新聞折込				
内 容	有限会社 郡山共同印刷へ新聞折込代金3万7千枚分を支払う				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2020年1月29日	有限会社 郡山共同印刷			122100円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治  					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙へ添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に〇印	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 印刷費	10 車致研費	11 通信運搬・自動車燃料費	

請 求 書

2020年1月26日

No. \_\_\_\_\_

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23  
 有限 郡山共同印刷  
 会社 取締役社長  
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	摘 要
1 12月議会たより	37000	3	111000	1月26日 新聞折込
2 新聞折込代				
3				
4				
5				
6				
7				
合 計			111000	
税率 10%	消費税額等	11.100	税込合計金額	¥122.100

GD13213

領 収 証 日本共産党郡山市議団様

No. \_\_\_\_\_

金額	¥122,100
----	----------

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等 (%)	

但12月議会たより新聞折込代

2020年1月29日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23  
 有限 郡山共同印刷  
 会社 取締役社長  
 電話 (024) 932-6958



GR1619

# 台風被害者支援・被災復旧を最優先に

## 高橋、岡田両市議が一般質問で求める

台風第19号被害を受けて、11月の臨時議会に続き12月定例会が12月2日から17日まで開催されました。個人や事業所など被災者の生活と復旧への支援、道路や河川・学校などの公共施設の復旧など台風被害対策の関連予算とともに、谷田川小放課後児童クラブ新設や3歳児検診充実の予算など当面の取り組みに関する補正予算議案、また、「市営住宅条例の一部改正」「医療介護病院介護医療院の指定管理者の指定」など条例及びその他の議案が提案され、常任委員会審査と本会議での討論の後、賛成多数で採択されました。日本共産党郡山市議団は一般質問などで、台風被害対策予算の更なる充実を求めるとともに、常任委員会審議と討論では、3件の外部委託と指定管理者の指定1件について反対をしました。以下、一般質問の質問事項とその回答を中心に報告します。

### 台風被害対策

#### 救助者830人、早めの避難が当たり前になる取り組みを

質問：避難が間に合わず救助された人が多いのが今回の特徴の一つ。消防等への救出要請と救助された人数は。

答弁：救助された人数は10月12日から15日までの間に郡山消防署283人、自衛隊約400人、郡山消防団約1500人の合計約3000人。

質問：避難勧告や指示を住民がどのように受け止めようとしたのか、調査すべき。

答弁：今後の防災対策を推進するうえで有意義なので避難行動の調査を行う。

#### 避難所の改善を

質問：テレビや携帯電話の充電器、コンセントも標準備品とすべき。体育館には畳やマット、暖房器具を備えることが必要。国の支援制度がある体育館へエアコン設置を進めるべきでは。

答弁：避難所への備品の配置は今般の避難所対応を検証し、今後に活かす。体育館のエアコン設置については課題もあるので先行事例等を研究する。

#### 農地災害の復旧費用の農家負担軽減を

質問：谷田川など河川の氾濫、決壊による農地の被害は甚大。市の補助を上乗せして被災農家の負担なく復旧事業を行うべき。

答弁：農家の皆様の一日も早い復旧、復興を支援するため受益者負担の軽減策を講じていく。

#### 市議会議員・市長のボーナス引き上げは中止を

郡山市は市議や市長の期末手当（ボーナス）を昨年まで3年連続して引き上げてきました。共産党市議団は今年度の引き上げは行うべきではないと中止を求めたのに対し、福島県などの動向を見るなど現在も検討中との態度です（12月12日の総務財政委員会での高橋市議に対する答弁）。大水害で被災した市民の表情に心を寄せきつぱりと引き上げは中止すべきです。

#### 商工事業者むけグループ補助金制度の活用支援を

質問：事業者向けグループ補助金制度を役立てるためにも身近な相談窓口と的確なアドバイザーができる人材を配置すべきだ。

答弁：中小企業基盤整備機構の復興支援アドバイザー制度など国県などとの連携を強化し被災事業者に寄り添った支援を行う。

#### 中央工業団地の

#### 災害対策について

質問：事業再開に向けた支援策や浸水対策を含め今後の中央工業団地の災害対策のトータルプランを策定すべき。

答弁：雇用や関連産業への不安を招かぬよう国や県に強く支援策を要請している。中央工業団地と郡山市の間で防災減災対策に関する協議を平時から行う。河川改修についての説明会を行うよう国・県に要請した。

#### 被災者障がい福祉サービス事業所等に実効ある支援を

#### 県への意見書提出、全会一致で実現

被災障がい福祉施設等から出された請願「台風19号被害による福祉サービス事業所の再開支援に関する意見書の提出を求める請願」は、全会派の賛成で採択され、国に送付されました。国の「社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金」は、賃貸や移転希望は対象にならないなど、実態に合わない制度となつています。今回の意見書は、これら実態に合わせた改善を求めています。

なお、この問題は、岡田市議が質問でも取り上げ、その中で「設備等備品については補助対象となるよう国に働きかけていく」と答弁しています。

#### 大規模水害の予防対策を

質問：決壊した堤防の早期復旧、堤防未整備地区の整備はもちろん、日常の河川整備予算の拡充が必要ではないか。

回答：阿武隈川の田村町御代田地区から徳定地区までの1150メートルの無堤防区間の解消は、今年度末には用地買収を完了し、2021年完成の予定。2018年12月「3か年緊急対策」の閣議決定で、河川内の樹木伐採と河道掘削が位置づけられたが、今回の台風被害を受け、改めて国、県に緊急要望を行った。本市管理の河川整備では、この間、富久山町照内川の河床整正（710m）に取り組んできたが、今後、本市管理河川すべてで計画的な維持管理を行っていきたい。

## 市議会だより

No.137 2020年1月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 Tel.024(924)2600



岡田 哲夫

FAX 935-8188



高橋 善治

FAX 955-3093

別記第1号様式

会派名

日本共産党郡山市議団



# 支出調書

代表者	経理責任者	起案者
岡田哲夫	高橋善治	高橋善治

区分	事由	費目	金額	小計			
1	調査研究費	交通費	旅費	自動車燃料費			
		資料作成費	調査委託費	振込料			
2	研修費	会場費	講師謝金	出席者負担金・会費			
		交通費	旅費	自動車燃料費			
		資料作成費	食糧費	振込料			
		会場費	交通費	自動車燃料費			
3	広報費 市議会だより発行	資料作成費	広報誌(紙)	報告書等印刷費			
		送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代	茶菓子代			
		振込料					
4	広聴費	会場費	交通費	自動車燃料費			
		資料作成費	茶菓子代	振込料			
5	要請・陳情活動費	交通費	旅費	自動車燃料費			
		資料作成費	振込料				
6	会議費	会場費	交通費	自動車燃料費			
		資料作成費	振込料				
7	資料作成費	印刷製本費	翻訳料	筆耕料			
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代	参考図書代	新聞(日刊紙)購読料			
		雑誌等購読料	有料データベース等利用料	振込料			
9	人件費	賃金	社会保険料等	振込料			
10	事務所費	備品購入費	事務機器等リース代	消耗品等事務費			
		印刷代	振込料	配送手数料			
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)	郵便料等	自動車燃料費(按分)			
		その他					
使用者	高橋善治	支出年月日	2020年 3 月 27 日	現金出納簿 支出番号	16	合計	9,867 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		※該当する支出費目を記入 広報紙  (紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	市議会だよりを印刷する用紙購入費				
内 容	市議会だよりを印刷する用紙を7500枚購入				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2020年 3月27日	株式会社 LIXIL ビバ ビバホーム大槻店			9867円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄  
別紙へ添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付

R0001-45117

**領 収 証**

日本共産党東京都委員会

¥9,867

00012586号

(消費税等  
但し、御品代 ( ¥897を含みます。 )  
として  
2020年3月27日 上記正に領収しました。  
株式会社LIXILヒバ  
本社：埼玉県さいたま市浦和区上大崎1-13-1  
ヒバホムナ大機店 TEL:024-934-1440  
担当者

2020年 3月27日 (金) 11:03

0007 正紙-用紙 B4  
4901470151413

¥598	15個	¥8,970
小計	15点	¥8,970
(外税10.0%対象額		¥8,970)
10.0% 消費税等		¥897
外税額計		¥897

---

現計	¥9,867
お預り	¥10,000
お釣り	¥133

※複数の領収書等を貼る場合は、

下さい。

# 力あわせてもっと住みよいまちに

## ありがとう 栃山神小学校 感謝の集い



今年3月末に長い歴史に幕を閉じることになった二瀬地区の二瀬中学校、田母神小、栃山神小の3校。このうち栃山神小学校の感謝の集いが2月22日開催されました。

新型コロナウイルス感染症に備え万全の措置を取りながらの開催でした。新たな旅立ちへの決意も込めた感謝の集いでした。

3月市議会の高橋質問から

## 廃校となる学校の校舎を利用した介護施設を

**高橋質問：**二瀬地区の3校が3月末で正式に廃校となる。校舎敷地を利用した地域活性化策もかねて公設民営型の特養ホームなどの介護施設として利用してはどうか。  
**当局答弁：**介護施設としての廃校利用については湖南で実績がある。2021年度から2023年度を計画期間とする第8次介護保険事業計画の策定作業の中で、廃校利用を含め施設整備の在り方について検討する。

## 特別養護老人ホーム 郡山市内待機者1301人

**高橋質問：**特養ホームの入所待機状況と入所待機者ゼロの実現目標年次は？  
**当局答弁：**入所待機者は1301人。そのうち在宅で要介護3以上の方は212人。要介護認定者の増加が見込まれるが今後も計画的な整備をすすめ待機者ゼロをめざす。



田村行政センター人事異動 お世話になりました。よろしく申し上げます。

異動者	異動先	新任	旧
斉藤 裕二所長	保健福祉部生活支援課長	近藤 均 所長	上下水道局総務課長補佐
小椋 敦聡主任主査	熱海行政センター主任主査	菊地吉博主任主査	資産税課主任主査
橋本 祐美技査	障がい福祉課技査	古戸みなみ保険技師	保健所保険技師

**市議会 だより**

発行 日本共産党郡山市議団  
 発行編集責任者 高橋善治  
 2020年3月25日発行  
 田村町守山字上河原4-19



## 新年度小中学校のトイレ洋式化が進みます

郡山市は2025年度に校舎内トイレをすべて洋式化する方針を明らかにしました。体育館やプールなどの外トイレについては今後の課題として残ります。

これまで、市議会で子どもが和式の学校トイレを嫌がり「我慢している」との保護者からの訴えを受け学校トイレ洋式化計画の策定と推進を求めてきました。

新年度、田村地区内の学校トイレの洋式化は下表の通りです。

学校名	洋式化する便器数	トイレ床などの改修
守山小	校舎13基	湿式から乾式床に
谷田川小	校舎8基 体育館3基	床はそのまま
高瀬小	校舎13基	床はそのまま
高瀬中	校舎19基	湿式から乾式床に



この表は市教育委員会資料を基に高橋が作製。

## 2021年度完了めざし新年度中に残りをすべて発注 除染で庭等に埋設仮置き of 除去汚染土壌の搬出

田村町関連

発注時期	主な地域	対象件数
2020年3月 発注	田村町宮田、朝日舞、桜ヶ丘 大善寺他	412件
	田村町徳定、安積町日出山神明下他	813件
2020年度中 発注予定	田村町金屋字孫麦工門平・字マセロ	369件
	田村町上行合字川原 ほか	
	田村町御代田 正直 ほか	450件
	谷田川・二瀬地区、中田町高倉、荒井他	200件

\*中間貯蔵施設への搬出状況などを勘案して発注するため完了は2021年度(令和3年度)になる見込み。除去土壌の掘り出し搬出は地元事業者に限定して発注するよう繰り返し求めています。品川市長は県外大手企業にも発注を続けています。

田村町に関連することを中心にお知らせいたします。ご意見やご要望などございましたらお知らせください。